

2026年8月請求分燃料費調整のお知らせ

2026年6月29日
東邦ガス株式会社

当社の電気料金につきまして、2026年8月請求分の燃料費調整単価を確定しましたのでお知らせいたします。

今回の調整は、低圧は2026年6月26日公表の「2026年3月～2026年5月」の貿易統計価格、高圧(500kW未満)は2026年6月26日公表の「2026年5月」の貿易統計価格、高圧(500kW以上)および特別高圧は2026年5月28日公表の「2026年4月」の貿易統計価格に基づき算定したのち、電気・ガス料金負担軽減支援事業[※]の政府支援を直接反映したものです。

なお、高圧および特別高圧は、HH(ヘンリーハブ)価格調整単価および卸市場価格調整単価を反映した燃料費調整を実施いたします。

※詳細は経済産業省資源エネルギー庁の特設サイト(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>)をご参照ください。

2026年8月請求分燃料費調整単価(税込) ^{※1}

【低圧】	【高圧(500kW未満)】	【高圧(500kW以上)】	【特別高圧】
▲1.36 円/kWh	+1.94 円/kWh	+0.14 円/kWh	+1.92 円/kWh

※1 政府支援として、低圧は3.5円/kWh、高圧は1.8円/kWhの値引きを含みます。

標準モデル^{※2}での1か月あたりの電気料金

2026年8月請求分 ^{※3}	2026年7月請求分 ^{※4}	対前月増減
9,666円	10,578円	▲912円

※2 ファミリープラン、契約電流40A、320kWh/月

※3 電気料金には、消費税等相当額、再生可能エネルギー発電促進賦課金(4.18円/kWh)、政府支援の値引き(3.5円/kWh)を含みます。

※4 電気料金には、消費税等相当額、再生可能エネルギー発電促進賦課金(4.18円/kWh)を含みます。

1. 低圧の場合

[平均燃料価格の算定]

				<換算係数>原油換算係数×熱量構成比
				↓
原油価格	86,198	円/kl	×	0.0275
LNG価格	91,540	円/t	×	0.4792
+) 石炭価格	20,804	円/t	×	0.4275
<hr/>				
	↓ (10円の位で四捨五入)			
平均燃料価格	55,100	円/kl		

[燃料費調整単価の算定]

				<基準単価>燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動
				↓
燃料費調整単価(税込) =	(平均燃料価格	55,100	− 45,900) × $\frac{23.3\text{銭}}{1,000}$
=		214.36	銭	
		↓ (小数点以下第1位で四捨五入)		
		+2.14	円/kWh	− 3.5 円/kWh(政府支援)
		↓		
		▲1.36	円/kWh	

2. 高圧(500kW未満)の場合

[平均燃料価格の算定]

			<換算係数>原油換算係数×熱量構成比
			↓
原油価格	114,076	円/kl	× 0.2845
LNG価格	98,979	円/t	× 0.3302
+ 石炭価格	22,455	円/t	× 0.3571
平均燃料価格	73,200	円/kl	↓ (10円の位で四捨五入)

[燃料費調整単価の算定]

<基準単価>燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動

↓

$$\text{燃料費調整単価(税込)} = \left(\frac{\text{平均燃料価格}}{73,200} - 52,900 \right) \times \frac{9.2\text{銭}}{1,000}$$

+

HH価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

HH価格	2.559	\$/MMBtu
(23.6銭 ×	2.867	\$/MMBtu
+ 45.8銭)		
	平均為替レート	158.17
	×	147.60
		円/\$
		- 69.4銭

+

卸市場価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

平均市場価格		
(18円88銭 - 12円16銭)	×	0.275

$$= \frac{373.76\text{銭}}{\downarrow \text{(小数点以下第1位で四捨五入)}} + 3.74\text{円/kWh} - 1.8\text{円/kWh(政府支援)}$$

$$\downarrow$$

+1.94	円/kWh
-------	-------

3. 高圧(500kW以上)の場合

[平均燃料価格の算定]

			<換算係数>原油換算係数×熱量構成比
			↓
原油価格	101,389	円/kl	× 0.2845
LNG価格	88,883	円/t	× 0.3302
+ 石炭価格	20,877	円/t	× 0.3571
平均燃料価格	65,600	円/kl	

[燃料費調整単価の算定]

<基準単価>燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動

↓

$$\text{燃料費調整単価(税込)} = \left(\frac{\text{平均燃料価格}}{1,000} - 52,900 \right) \times \frac{9.2\text{銭}}{1,000}$$

+

HH価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

HH価格	3.095	\$/MMBtu	
(23.6銭 ×	2.867	\$/MMBtu	+ 45.8銭)
			平均為替レート
			159.26 円/\$
			×
			147.60 円/\$
			- 69.4銭

+

卸市場価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

平均市場価格			
(14円77銭 - 12円16銭)	×	0.266	

$$= \frac{193.84\text{銭}}{100} = 1.9384\text{円/kWh}$$

↓ (小数点以下第1位で四捨五入)

+1.94	円/kWh	-	1.8	円/kWh(政府支援)
-------	-------	---	-----	-------------

↓

+0.14	円/kWh
-------	-------

4. 特別高圧の場合

[平均燃料価格の算定]

		＜換算係数＞原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格	101,389	円/kl	× 0.2845
LNG価格	88,883	円/t	× 0.3302
+) 石炭価格	20,877	円/t	× 0.3571
↓ (10円の位で四捨五入)			
平均燃料価格	65,600	円/kl	

[燃料費調整単価の算定]

＜基準単価＞燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動

↓

$$\text{燃料費調整単価(税込)} = \left(\frac{\text{平均燃料価格}}{65,600} - 52,900 \right) \times \frac{9.1 \text{ 銭}}{1,000}$$

+

HH価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

$$\left(23.3 \text{ 銭} \times \frac{\text{HH価格}}{3.095 \text{ \$/MMBtu}} + 45.2 \text{ 銭} \right) \times \frac{\text{平均為替レート}}{159.26 \text{ 円/\$}} - 68.5 \text{ 銭}$$

147.60 円/\\$

+

卸市場価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

$$\left(\frac{\text{平均市場価格}}{14 \text{ 円}77 \text{ 銭} - 12 \text{ 円}16 \text{ 銭}} \right) \times 0.263$$

=

191.57 銭

↓ (小数点以下第1位で四捨五入)

+1.92 円/kWh

(参考) 燃料価格

[低圧の場合] ※2026年6月26日公表の貿易統計価格

	2026年3月	2026年4月	2026年5月	2026年3月～2026年5月平均
原油(円/kl)	67,826	102,064	114,076	86,198
LNG(円/t)	88,435	88,908	98,979	91,540
石炭(円/t)	19,435	20,907	22,455	20,804

[高圧(500kW未満)の場合] ※2026年6月26日公表の貿易統計価格

	2026年5月
原油(円/kl)	114,076
LNG(円/t)	98,979
石炭(円/t)	22,455

[高圧(500kW以上)および特別高圧の場合] ※2026年5月28日公表の貿易統計価格

	2026年4月
原油(円/kl)	101,389
LNG(円/t)	88,883
石炭(円/t)	20,877

以上